

別記第1号様式（第2条関係）

（表面）

（元号）○年○月○日

北海道知事 様

申請者

法人申請の場合、法人代表者を記載してください
法人代表の場合、職業及び生年月日は記載不要です

住所	〒000-0000 ○○市××町字△△ 電話番号 0000-00-0000
氏名	*代表者 ○○市長 北海 太郎 *ほか 名（別紙名簿のとおり）
職業	
生年月日	年 月 日生

（法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）

鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等許可申請書
従事者証交付申請書

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第1項第1号及び第2号の規定により、鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）の許可（従事者証交付）の申請をします。

鳥獣の種類によって、捕獲期間・従事者数・捕獲等数量の基準が定められていますので、別紙をご確認ください。

捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をしようとする鳥類の卵の種類及び数量	ユキウサギ 従事者全員の合計で ○頭
捕獲等又は採取等の目的	管理（被害防止）
捕獲等又は採取等の期間	許可日から○年○月○日まで 日間
（ ）書きで使用する捕獲用具の名称を記載してください。ヒグマ・エゾシカ以外の鳥獣に特定ライフル銃を使用する場合は、「ライフル銃（特定ライフル銃）」と表記してください	区域 ○○市一円 ただし、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所及び区域（△△鳥獣保護区を除く）を除く
（使用する捕獲用具の名称）	方法 銃器（ライフル銃（特定ライフル銃）、散弾銃及び空気銃）
捕獲等又は採取等をした後の処置	食利用又は廃棄物として適切に処理。
学術研究を目的とする場合にあつては、研究の事項及び方法	
愛がんのための飼養を目的とする場合にあつては、現に飼養している鳥獣の種類及び数量等	
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所又は区域において捕獲等又は採取等をしようとする場合にあつては、その場所等の位置、名称及び理由	位置 ○○市字××及び△△に所在 名称 ○○鳥獣保護区 理由 当該鳥獣保護区周辺の農地で、ユキウサギによる食害が発生しているため
狩猟免許を受けている場合は当該免許の種類、免許を与えた知事名並びに狩猟免状の番号及び交付年月日	
銃器を使用する場合は、猟銃・空気銃所持許可証の番号及び交付年月日	
備考	

捕獲区域に加えたい場合、位置、名称及び理由の整理が必要です。

(裏面)

注1 個人(1人又は複数人)による申請の場合

- (1) 1人で申請する場合であって、狩猟者登録をしているときは、備考欄に狩猟者登録の種類、番号及び交付年月日を記載すること。
- (2) 複数人で申請する場合は、住所欄及び氏名欄は代表者について記載し、別紙の「鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等許可申請者(従事者)名簿」を添付し、申請者全員について記載すること。
- (3) 本書及び別紙の住所欄には、申請者本人、代表者又は共同申請者の自宅の住所を記載すること。

2 法人による申請の場合

- (1) 住所欄には、主たる事務所の所在地を記載し、氏名欄には、その法人の代表者の氏名を記載すること。
- (2) 別紙の「鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等許可申請者(従事者)名簿」を添付し、従事者について記載すること。

なお、住所欄には、従事者本人の自宅の住所を記載すること。

3 不要な文字は、抹消すること。

4 目的欄には、「学研究(生態調査)」、「管理(被害防止)」、「管理(数の調整)」、「保護(傷病鳥獣)」等、捕獲等又は採取等をする事由を記載し、これらに関する必要な資料等を添付すること。

5 捕獲等又は採取等をした後の処置欄には、「捕獲現場にて埋設」、「〇〇処理場にて焼却」、「計測後放鳥」等、捕獲等又は採取等をする個体の捕獲等又は卵の採取等後の処置の方法について記載すること。

6 狩猟免許に係る記入欄には、申請者(法人にあつては捕獲等に従事する者)が狩猟免許を現に受けている場合にあつては、当該狩猟免許の種類、当該狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに当該狩猟免許に係る狩猟免状の番号及び交付年月日を記載すること。

7 猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日の記入欄には、銃器を使用して捕獲等しようとする場合にあつては、当該銃器の所持について申請者(法人にあつては、捕獲等に従事する者)が現に受けている銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項の規定に係る許可証番号及び交付年月日(所持の許可を受けた者以外の者が当該所持の許可を受けた者の監督の下に麻酔銃猟を実施する場合にあつては、銃砲刀剣類所持許可等取締法施行規則第5条第2項に定める人命救助等に従事する者届出済証明書の番号及び交付年月日を含む。)を記載すること。

8 捕獲等又は採取等しようとする場所を明らかにした図面及び銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等しようとする場合にあつては、当該方法を明らかにした図面を添付すること。

9 依頼により申請する場合は、依頼書を添付すること。

10 備考欄には、その他参考となる事項を記載すること。

11 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

エゾシカおよびヒグマ以外の鳥獣捕獲許可の場合

別紙

銃の所持許可証番号は、顔写真のあるページの番号（11桁）

鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等許可申請者（従事者）名簿

※ 許可証 (又は従事者証) 番号	住 所	氏 名	職 業	生年月日	捕獲等をする鳥 獣又は採取等 をする鳥類の卵の 種類及び数量	捕獲等又は 採取等の方法 (使用する捕獲 用具の名称)	狩 猟 免 許				狩 猟 者 登 録 銃			銃を使用する場合		備 考	
							種 類	都道 府県 知事	番 号	交 付 年 月 日	種 類	番 号	交 付 年 月 日	所 持 許 可 証 番 号	交 付 年 月 日		銃 砲 の 種 類
	〇〇市字△△ 000-000	上川 次郎	地方公 務員	S00.00. 00	ユキウサギ 従事者全員の 合計で〇頭	銃器(ライフ ル銃(特定ラ イフル銃))	第 1 種	北 海 道	000	R6.00 .00	第 1 種	00	R6.00 .00	00000 00000 0	R4.00 .00	特定ラ イフル 銃	
	〇〇市字×× 000-000	旭川 三郎	自営業	H00.00. 00		銃器(散弾 銃)	第 1 種	北 海 道	111	R5.00 .00	第 1 種	00	R6.00 .00	00000 00000 0	R5.00 .00	散 弾 銃	
						()書きで使用する捕獲用具 の名称を記載してください。											

この欄は、記載しないでください。

有効期間は交付年から3年後の年の9月15日までです。狩猟者登録の期間は1年です。各人の期間を確認してください。

銃の所持許可証の有効期間は、多くが3年です。

- 注1 共同申請の場合は許可申請者名簿として、法人申請の場合は従事者名簿として使用すること。
- 注2 ※印欄には、記入しないこと。
- 注3 狩猟者登録欄は、狩猟者登録をしている場合に記入すること。
- 注4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。